

ピットホール®発生を防ぎ、正しく吸入できるためのチェックリスト

pMDI (エアゾール製剤)

吸入前	①薬剤の準備	<input type="checkbox"/> 最初の使用時や、使用間隔が一定期間空いた時に、試し射ちを行っている <input type="checkbox"/> この試し射ち操作を、日常の吸入の際に誤って行っていない <input type="checkbox"/> デバイスを正しい指で、安定して支持できている <input type="checkbox"/> カウンターがあるものは、確認している <input type="checkbox"/> 吸入前に、ボンベを振っている	★1 ★2
	②息吐き	<input type="checkbox"/> 吸入前に、苦しくならない程度に息を吐きだしている	
吸入時	③吸入	<input type="checkbox"/> ボンベの底を指の力で有効に押せている <input type="checkbox"/> 吸入時、顔の位置をまっすぐあるいは、少し下向き加減にしている <input type="checkbox"/> 薬剤噴霧と呼吸を同調させ、ゆっくりと深く吸入する <input type="checkbox"/> 薬剤噴射方向が不安定でない	★4 ★5
	④息止め	<input type="checkbox"/> 吸入直後は、口を閉じて5秒程度の息止めが出来ている	★7
	⑤息吐き		
吸入後	⑥後片付け	<input type="checkbox"/> キャップを閉じ、デバイスを清潔に保っている	
	⑦うがい	<input type="checkbox"/> 吸入後に、しっかりとうがいをしている	★8

8つの原則

- ★1 デバイスの保持・・・ デバイスを保持する手を決めて、ボンベ底を上、薬剤噴射口を下に、手指で安定して支持している。
- ★2 カウンターを確認・・・ カウンターがあるときは、指差し確認する。
- ★3 通気口を確認・・・ 通気口の位置を確認し、手指や口唇で無意識にふさがない。
- ★4 薬剤装填操作・・・ ボンベは最後までしっかり押す。
- ★5 吸い方・・・ pMDI製剤の場合、薬剤噴霧と呼吸を同調させ、ゆっくりと深く吸入する。強く深く吸入する。「強く深く」で統一します。
- ★6 □ 角・・・ 吸入時に口角が開いていないようにする（オープンマウス法をおこな場合は例外）。
- ★7 息止め・・・ 息止めは片手で指折り5つを目安に数秒程度。
- ★8 うがい・・・ うがいをする

(一社)吸入療法アカデミーホームページ、患者吸入指導テキスト(協和企画)より引用